

少数台数のリコール届出の公表について（平成24年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成24年12月は8件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月6日	3070	車名：トレクス 他 型式：FFB12402 他 通称名：－	92	平成22年4月29日～ 平成24年3月30日
不具合の部位等	フルトレーラのリレーエマージェンシーバルブに取り付けた、後軸の制動装置を制御するための信号圧力用配管において、配管の取り回しが不適切なため、走行時の振動等により亀裂を生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エア漏れにより後軸の制動力が低下し、最悪の場合、後輪ブレーキが利かなくなるおそれがある。			

※リコール届出番号3070は公表済み

2. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月11日	外1886	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ABA-463270 他 通称名：G55 他	25	平成22年12月21日～ 平成23年5月2日
不具合の部位等	内装の内部部品であるセレクション・レールにおいて、エアバッグ・カバーパネルとのスポット溶接が不適切なものがあるため、助手席側のエアバッグシステムが衝突を検知して作動した場合、エアバッグの膨張過程で当該部品がエアバッグ・カバーパネルから外れてしまうおそれがある。最悪の場合、外れた当該部品が乗員に当たる可能性がある。			

3. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月18日	3075	車名：日野 型式：LNG-HU8JLGP 他 通称名：日野ブルーリボンシティー	8	平成24年7月26日～ 平成24年8月22日
不具合の部位等	大型路線バスの後扉（引き扉）において、扉の開閉を制御するECUのプログラムが不適切なため、運転者が扉を閉じる操作を行い、扉が閉まる直前に開く操作を行った場合にのみ、扉ウォーニングランプ（橙色）が点灯し、 ①ダブル電磁弁搭載車両は、扉が開いたままとなり、その後、運転者が運転席で扉の開閉ができなくなるとともに、扉が開いたまま発車することを防止するニュートラルシフトロック機能が作動しない。なお、このまま発車すると、警報ブザーが吹鳴し扉ウォーニングランプ（赤色）が点灯する。 ②シングル電磁弁搭載車両は、扉が閉まったままとなり、その後、運転者が運転席で扉の開閉ができなくなる。			

4. 届出者：三菱重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月19日	3053	車名：三菱 型式：RS450 通称名：三菱リーチスタッカ	2	平成19年1月30日～ 平成24年3月8日
不具合の部位等	デフロスタの操作スイッチ（エアコン作動スイッチ）の取り付け位置が不適切なため、道路運送車両の保安基準に適合していない。			

5. 届出者：フォード・ジャパン・リミテッド

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月20日	外1885	車名：フォード 型式：不明 通称名：マスタング	2	平成23年10月26日～ 平成23年11月8日
不具合の部位等	オートマチックトランスミッション内部のトランスミッションレンジセンサー（シフトレバー位置を検知するセンサー）の出力が不適切なため、シフトレバーをリバース位置に操作しても後退できないことがある。また、その場合、リヤビューカメラ装着車では映像が表示されない。			

6. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月20日	外1889	車名：メルセデス・ベンツ 型式：RBA-218359C 通称名：CLS350	1	平成24年2月4日
不具合の部位等	エンジンフードのセカンダリ・ロック用ストライカの取付けボルトにおいて、製造時の締付けトルクが不適切である可能性があるため、当該ストライカが外れてしまい、セカンダリ・ロックが機能しなくなるおそれがある。その結果、最悪の場合、走行中に何らかの理由でプライマリ・ロックが解除された場合に、エンジンフードが走行風で開く可能性がある。			

7. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月21日	外1888	車名：ポルシェ 型式：ABA-997M9777 通称名：911GT3	81	平成21年10月19日～ 平成22年4月21日
不具合の部位等	センタロック式ホイールにおいて、リヤホイールハブの耐久性が不足しているため、走行振動等によりハブが損傷する場合がある。そのため、異音が発生し、最悪の場合、ハブが破損してホイールが脱落するおそれがある。			

8. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月25日	3076	車名：ニイガタ 型式：EDM-NR2A 通称名：ニイガタNR42ローリ除雪車	31	平成24年8月24日～ 平成24年12月5日
不具合の部位等		機関室内のバイパスバルブに接続する油圧ホースにおいて、車両製作時に誤って耐圧能力の低い油圧ホースを組付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると当該ホースが破損し作動油が漏れ、走行不能になるおそれがある。		

【参考】

●平成24年12月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	11件（-5）	7件（-4）	4件（-1）
輸入車	6件（-4）	2件（-5）	4件（+1）
計	17件（-9）	9件（-9）	8件（0）

※（ ）内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（平成24年度）

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	14(+8)	15(+9)	29(+17)	82,216(+80,881)	54,880(+51,123)	137,096(+132,004)
5	15(+3)	9(-1)	24(+2)	333,359(-132,361)	16,287(+10,247)	349,646(-122,114)
6	15(-8)	7(-2)	22(-10)	268,021(-127,987)	1,050(+331)	269,071(-127,656)
7	45(+30)	7(+1)	52(+31)	405,975(+332,178)	133(-3,797)	406,108(+328,381)
8	14(+5)	4(0)	18(+5)	37,966(+32,623)	1,378(-293)	39,344(+32,330)
9	9(-23)	6(-1)	15(-24)	21,939(-337,698)	1,158(-11,763)	23,097(-349,461)
10	21(+12)	5(-5)	26(+7)	565,014(+275,687)	7,601(-20,639)	572,615(+255,048)
11	15(-3)	6(0)	21(-3)	1,729,912(+1,593,228)	5,445(-56,337)	1,735,357(+1,536,891)
12	11(-5)	6(-4)	17(-9)	1,752,004(+1,658,084)	4,057(-6,599)	1,756,061(+1,651,485)
小計	159(+19)	65(-3)	224(+16)	5,196,406(+3,374,635)	91,989(-37,727)	5,288,395(+3,336,908)

※（ ）内は、対前年比